

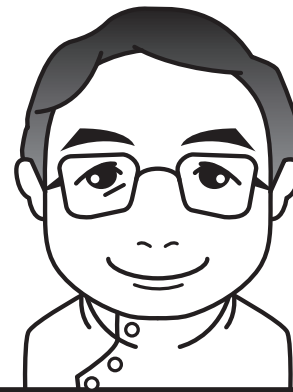
プロフィール

ふく たに しん し
福谷 信治 東北薬科大学卒業 薬剤師

日本中医薬研究会に所属し、20年間中国の大学医学部教授らから中国医学理論、実践の指導を受ける。

2004年宮城県では初となる国際中医師(中国漢方医師)の免許を取得。

「東洋医学の名医134人」のひとりに選ばれる。



ヤマト漢方薬局では、毎月定期的に石巻かほくの新聞に掲載しております。

皆様のお役に立てれば幸いです。

アトピー性皮膚炎の特徴と対策。

アトピー性皮膚炎の特徴は「湿疹とかゆみ」そして「治りにくい」ことです。はつきりした原因がわからないうえ、症状は複雑で、変化が多く、繰り返し再発する頑固な皮膚病は、生活習慣・環境からくる病気だと言えます。

相談に来店される多くの方はとにかく、この「かゆみ」をなんとか治して欲しいと言われます。

西洋医学の治療では対症療法のステロイド剤での治療が中心になります。副腎皮質ホルモンであるステロイド剤は正しく使用すれば、優れた効果を発揮してくれます。しかし、使い続けると副作用を伴うので気をつけなければなりません。

中医学(中国伝統医学)ではアトピー性皮膚炎の状態は時間と共に変化するものととらえているので、皮膚の状態が病気の進行過程のどの段階なのかを正しく判断する必要があります。

例えば、急性の場合は紅斑(赤み)、丘疹(ぶつぶつ)、滲出(じゅくじゅく)、痂皮(かさぶた)などが見られます。

慢性の場合は皮膚が赤く、硬くなる。皮膚はさらさらして、苔癬化(こわごわ)、鱗屑(皮むけ)、激しいかゆみ、ぶつぶつ、掻き壊しが多く見られます。

中医学では皮膚に現れた湿疹は同じでも一人ひとりの体は別と考えているので、治療法も変わってきます。その人の状況に合った治療を続けることでアトピー性皮膚炎を克服された方も増えています。



薬剤師・福谷信治



あなたの笑顔と健康が願いです。



ヤマト漢方薬局

石巻市中里3-8-5 ☎ 0225-94-6195

◎ぜひ一度サイトをご覧ください ヤマト漢方薬局

<http://www.yamato-kanpo.co.jp>

皮膚病(アトピー性皮膚炎、ニキビ、じんましん、乾癬、脂漏性皮膚炎、掌蹠膿疱症など)、子宝相談、婦人病、更年期障害、自律神経失調症、うつ病、耳鳴り、めまい、不眠、腰痛、関節痛、関節リウマチ、糖尿病、肝機能障害、高血圧